

## 令和3年度 保護者からのご意見・ご要望について

①受付月:令和3年 6月 対象年齢:2歳児

ご意見・ご要望の内容:

お友達に噛まれてしまったことについて、わが子がお友達の遊んでいたものを取ってしまったことに原因があることは、十分に承知していますが、いつも同じ子に怪我をさせられてしまっているというのが気になります。怪我をさせてしまった子の、保護者へのお知らせはしないのですか。

ご意見・ご要望への対応内容:

「わが子が、けがをさせてしまった時には、伝えてほしい。そして、家庭でも話をしたり、家庭での対応も考えていきたい。」という、保護者の思いを受け止め、これまで、園内で起こった怪我は園の責任として対応してきましたが、その子の成長の姿や、家庭での様子、情緒面等配慮が必要な時は、状況に応じて怪我をさせてしまった子の保護者にも伝え、相談しながら、今後の園での配慮にもいかせるようにしていくことを伝えました。

②受付月:令和3年 11月 対象年齢:1歳児

ご意見の内容:

また噛まれてしまったんですね。どうして噛まれるのでしょうか。噛まれてしまうのは、うちの子だけですか？

ご意見への対応内容:

お子様に痛い思いをさせてしまったことをお詫びするとともに、クラス内でもしっかりと話し合いを持ち、保育の中での職員の立ち位置や、保育環境の見直し、一人一人の成長に応じた保育者の関りについて改めて考え、対応していくことを伝えました。また、1歳児クラスの子どもたちの成長の姿と、発達特性(自分の思いや欲求を言葉で伝えられなかったり、周りの大人に自分の思いを気付いてもらえないもどかしさから噛みつきという行為を行ってしまう姿)や、お子様の周りの友達への興味・関心の深まりについても日頃の園での様子を伝え、その中で、担当保育士を中心に、クラスの担任同士で子どもの思いを代弁したり、受け止めたりしながら、怪我や噛みつきのないように十分に気を付けていくことを伝えました。